2014.1

取扱説明書
プリンタ・セット２Ｃ　トラック・スケール用
品番：＃５３１０７０００　型式：９０４８８

１，仕様

●プリンタ本体

・使用環境：温度；５～４０℃／湿度；３５～９５％
・保管環境：温度；－１０～５０℃／湿度；１０～９５％
・用紙：幅５７．５±０．５mm×厚み６５～９０μm×最大外径４８mm×内径１８．５mm以上（感熱紙）
・バッテリー：リチウムイオンバッテリー　ＤＣ７．４Ｖ　１８００ｍＡｈ
・充電時間：約２．５時間（新品時）

●ＡＣ充電器

・入力電圧：ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
・出力電圧：ＤＣ８．４Ｖ　８００～１４００ｍＡ

２，プリンタ各部の説明
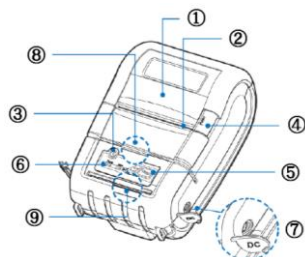
図１
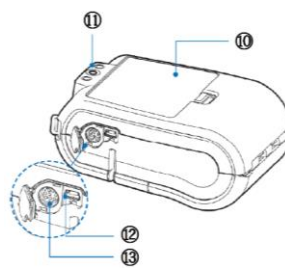
図２

①　ペーパーカバー
　　用紙をセットする時に開閉します。
②　マニュアルカッター
　　印字した用紙を切り離すには、用紙がマニュアルカッターに確実にさわる角度で用紙の端のほうからゆっくり引っ張ってください。
③　電源ボタン
　　プリンタの電源を入れるには、約３秒間電源ボタンを押してください。プリンタの電源を切るには、パワーＬＥＤが消えるまで電源ボタンを押してください。
④　カバーオープンボタン(青)
　　ペーパーカバーを開けるには、このボタンを押してください。
⑤　ＦＥＥＤボタン
　　ボタンを押している間、用紙が送られます。
⑥　オペレーションパネル
　　“３．オペレーションパネルの説明”を参照してください。
⑦　ＤＣジャック
　　ＡＣ充電器を接続して、バッテリーを充電します。
⑧　ＭＳＲスロット
　　本商品では使用しません。
⑨　ＩＣカードスロット
　　本商品では使用しません。
⑩　バッテリー
　　“４．３　バッテリーの取り付け、取り外し方法”、“４．４　バッテリーの充電方法”を参照してください。
⑪　ベルトクリップ用ネジ穴
　　“４．２　ベルトクリップの取り付け方法”を参照してください。
⑫　ＵＳＢポート
　　本商品では使用しません。
⑬　シリアルポート
　　シリアルケーブルの接続に使用します。

３，オペレーションパネルの説明
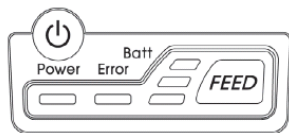
図３

・電源ボタン
　プリンタの電源をＯＮ／ＯＦＦします。プリンタの電源がＯＦＦの時、電源ボタンを約３秒押すと電源が入り、パワーＬＥＤが点灯します。プリンタの電源がＯＮの時は、電源ボタンを押すと電源が切れます。電源のＯＮ／ＯＦＦの際にはブザーが鳴ります。
・ＦＥＥＤボタン
　ＦＥＥＤボタンを押すと用紙が送られます。

・バッテリーステータスＬＥＤ
　１．バッテリーの充電レベルに応じて、点灯するＬＥＤの数が変わります。ＬＥＤが３つ点灯している場合、バッテリーは満充電状態です。
　２．ＬＥＤの点滅に合わせてブザーが鳴る場合は、最低の充電レベルの為、電源が自動的に切れます。すぐに充電してください。
　３．パワーセーブ機能がはたらいている場合、ＬＥＤは消灯します。
　※バッテリーステータスＬＥＤはバッテリーの残量の目安を示します。実際に使用できる残り時間は、温度、印字内容などの使用条件により変動します。
・エラーＬＥＤ
　赤色に点灯してブザーが鳴ると、用紙切れか、ペーパーカバーが開いている状態です。

４，プリンタの操作方法

４．１　用紙のセットと交換方法

(1) カバーオープンボタン(青)を押し、ペーパーカバーを開けてください(図４参照)。
(2) 図５の様に用紙を入れてください。この時、用紙の向きを間違えない様にしてください。
(3) 用紙をプリンタの外に引き出してください。この時、用紙が曲がっていると紙詰まりの原因になる為、まっすぐにセットされている事を確認してください。用紙の曲がり挿入を防止する為、先端は図６の『ＯＫ』の様な形状にしてください。
(4) ペーパーカバーを閉める際には、ペーパーカバーの中央を押し、両端を確実に閉めてください。片側だけを押して閉めると逆側が閉まっていない場合があります。プリンタの電源が入っている場合、ペーパーカバーを閉めると２ｍｍ程度自動で紙送りします(図７参照)。
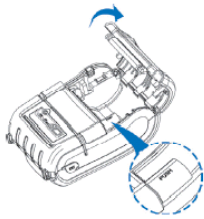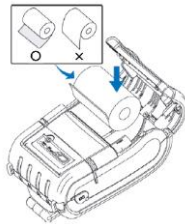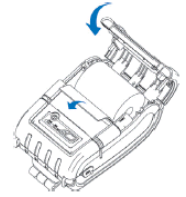
図４　図５　図６　図７

４．２　ベルトクリップの取り付け方法　（必要に応じて取り付けてください。）

(1) ネジをベルトクリップに通してください(図８参照)。
(2) 図９の様にドライバーでネジを時計回転方向に回して締めてください。
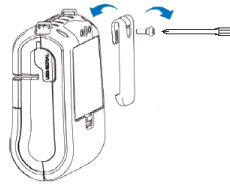
図８　図９

４．３　バッテリーの取り付け、取り外し方法

※図１０を参考にして、作業をしてください。
(1) バッテリーのフックをプリンタに引っ掛けてください。
(2) カチッと音がするまで、プリンタ本体にバッテリーを押しこみ取り付けてください。
(3) バッテリーを取り外す際は、必ず電源が切れている事を確認してください。
(4) リリースレバーをバッテリー側に押しながら、バッテリーをプリンタからゆっくり持ち上げて取り外してください。
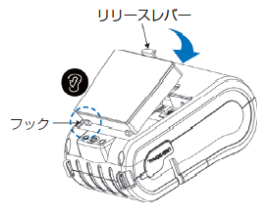
図１０

４．４　バッテリーの充電方法

(1) プリンタの電源をＯＦＦにしてください。
(2) ＤＣジャックの端子カバーを開けて、ＡＣ充電器のプラグをＤＣジャックに差し込んでください(図１１参照)。
(3) ＡＣ充電器をコンセントに差し込んでください。
(4) ＡＣ充電器のＬＥＤで充電状態を確認してください。ＬＥＤが赤色の点灯なら充電中、緑色の点灯なら充電完了です(プリンタのＬＥＤには、充電状況を示す機能はありません。)。
(5) バッテリー充電中に異常があると、充電が中止され、ＡＣ充電器のＬＥＤが緑色に点滅します。ＡＣ充電器をコンセントから外し、再度差し込んでください。充電が完了すれば充電器のＬＥＤが緑色の点灯になります。
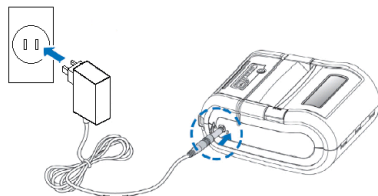
図１１

⚠注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又は、製品に重大な破損を招く恐れがあるもの。）

- 充電は室温（５～３５℃）で行ってください。
- **充電が完了した後で、続けて再充電を行わない**でください。バッテリーの性能が劣化します。
- 出荷時、バッテリーは充電されていません。使用前に満充電にしてください。満充電にしないとバッテリーの性能が安定しません。
- 充電には必ず付属のＡＣ充電器を使用してください。それ以外のものを使うと、バッテリーの漏液・発熱・破裂や、プリンタの故障の原因となります。
- **プリンタを充電した状態で、使用をしない**でください。バッテリーの寿命が短くなります。
- 寒冷地で使用すると、使用時間が短くなります。
- 充電時間は、バッテリーの状態にもよりますが、約２．５時間です。ＡＣ充電器のＬＥＤが緑色に点灯すると、直ぐに充電を停止し、ＡＣ充電器をコンセントから外してください。
- 接続するコンセントの容量が充分であることを確認してから使用してください。又、電源のたこ足配線は避けてください。

５，接続方法
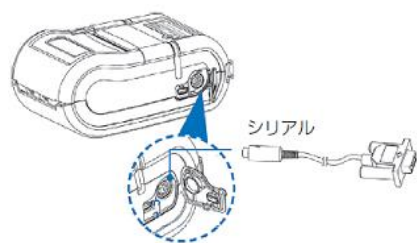
図１２

(1)　トラックスケールとプリンタの電源が、ＯＦＦになっている事を確認してください。
(2)　図１２を参考に、**電源ＯＦＦの状態**で、シリアルポートカバーを開け、シリアルケーブルのコネクターをシリアルポートにゆっくり差し込んでください。その際、コネクターは『ＴＯＰ』と記載の面を上向きにしてください。もし、電源ＯＮの状態でシリアルケーブルを接続した場合は、電源をＯＦＦにして、再度電源をＯＮにしてください。
(3)　(2)で取り付けたコネクターと反対側のＲＳ－２３２Ｃ　９ピンコネクター(メス)を、トラックスケール接続ケーブルの９ピンコネクター(オス)と確実に接続してください。
(4)　２台のトラックスケールの充電キャップを取り外してください。
(5)　(3)で取り付けたプリンタに１番近いトラックスケール接続ケーブルのコネクターを、＃１のステッカーを貼り付けたトラックスケールの充電コネクターに溝を合わせて、時計回転方向に回して接続してください。
(6)　２番目に近いトラックスケール接続ケーブルのコネクターを、＃２のステッカーを貼り付けたトラックスケールの充電コネクターに接続してください。
(7)　接続方法は図１３を参考にしてください。
(8)　プリンタのシリアルポートからシリアルケーブルのコネクターを取り外す時は、『ＴＯＰ』の文字の下を持ち、まっすぐ引き抜いてください。トラックスケール接続ケーブルのコネクターは、反時計回転方向に回すと充電コネクターから取り外す事が出来ます。
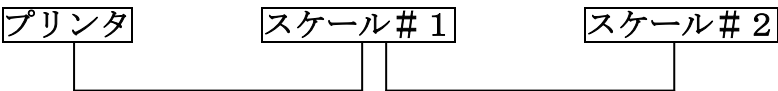
図１３

６，使用方法
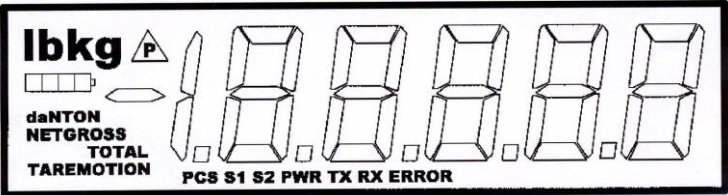
図１４

(1)　２台のトラックスケールの合計重量をプリンタで印字する場合は、トラックスケールを『ＴＯＴＡＬ』モードにして使用する必要があります。『ＬＯＣＡＬ／ＴＯＴＡＬ』ボタンを押すと、『ＴＯＴＡＬ』モードになり、トラックスケールのディスプレーの左下に『ＴＯＴＡＬ』と表示されます。もう一度『ＬＯＣＡＬ／ＴＯＴＡＬ』ボタンを押すと、『ＴＯＴＡＬ』モードは解除され、ディスプレーの『ＴＯＴＡＬ』表示は消えます。
(2)　２台のトラックスケールの電源を、ＯＮにして下さい。トラックスケールが『ＴＯＴＡＬ』モードの状態で電源をＯＮにする場合、必ず２台のトラックスケールの電源をＯＮにして下さい。１台のトラックスケールのみの電源をＯＮにした場合、トラックスケールのディスプレーに『－ｔＯｔ－』とエラーメッセージが表示されます。もう一方のトラックスケールの電源をＯＮにするか、エラーメッセージが表示されているトラックスケールの『ＬＯＣＡＬ／ＴＯＴＡＬ』ボタンを押すと、『ＴＯＴＡＬ』モードが解除され、ディスプレーに『０』と表示され、通常に使用する事が出来ます。
(3)　プリンタの電源を、ＯＮにして下さい。
(4)　＃１、＃２それぞれのトラックスケールの『ＴＯＴＡＬ』モードの設定により、トラックスケールの重量表示、プリンタから出力される印字が異なります。重量表示、印字は下記の通りです。

	A	B	C	D
＃１のトラックスケール	ＴＯＴＡＬモード中	ＴＯＴＡＬモード中	ＴＯＴＡＬモード解除	ＴＯＴＡＬモード解除
＃２のトラックスケール	ＴＯＴＡＬモード中	ＴＯＴＡＬモード解除	ＴＯＴＡＬモード中	ＴＯＴＡＬモード解除

Ａ：ディスプレーの表示；＃１と＃２のトラックスケールの合計重量がそれぞれのトラックスケールに表示されます。
　　プリンタからの印字；『ＸＸＸ　ｋｇ　ＴＯＴＡＬ　ｏｆ　０２　ＳＣＡＬＥＳ』と印字されます。『ＸＸＸ』は、２台のトラックスケールに積載されている重量の合計です。
Ｂ：ディスプレーの表示；＃１のトラックスケールには、＃１と＃２のトラックスケールの合計重量が表示されます。
　　＃２のトラックスケールには、＃２のトラックスケールの重量のみ表示されます。
　　プリンタからの印字；『ＸＸＸ　ｋｇ　ＴＯＴＡＬ　ｏｆ　０２　ＳＣＡＬＥＳ』と印字されます。『ＸＸＸ』は、２台のトラックスケールに積載されている重量の合計です。
Ｃ：ディスプレーの表示；＃１のトラックスケールには、＃１のトラックスケールの重量のみ表示されます。
　　＃２のトラックスケールには、＃１と＃２のトラックスケールの合計重量が表示されます。
　　プリンタからの印字；『ＹＹＹ　ｋｇ』と印字されます。『ＹＹＹ』は、＃１のトラックスケールのみの重量です。
Ｄ：ディスプレーの表示；＃１のトラックスケールには、＃１のトラックスケールの重量のみ表示されます。
　　＃２のトラックスケールには、＃２のトラックスケールの重量のみ表示されます。
　　プリンタからの印字；『ＹＹＹ　ｋｇ』と印字されます。『ＹＹＹ』は、＃１のトラックスケールのみの重量です。

プリンタからの印字は、＃１のトラックスケールの『ＰＲＩＮＴ／ＡＣＣＵＭ』ボタンを押して下さい。上記に基づいて、印字されます。尚、**＃２のトラックスケールの『ＰＲＩＮＴ／ＡＣＣＵＭ』ボタンを押しても、印字は出来ません。**又、＃２のトラックスケールの重量のみを印字する事も出来ません。
(5)　作業を終了する時は、２台トラックスケールとプリンタの電源をＯＦＦにして下さい。

７，注意事項

⚠警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は、重傷を負う危険性があるもの。）

・ プリンタを使用して作業をする時は、周囲の安全を確認して作業をしてください。重大事故につながる恐れがあります。
・ **トラック等が動いている時に、プリンタを使用して印字作業をしない**でください。重大事故につながる恐れがあります。
・ 万一、**発熱、発煙、及び異臭が発生している場合は、直ちにプリンタの電源をＯＦＦにして、使用を中止**してください。火災の原因になります。
・ **プリンタ本体に異物(金属片、液体等)を入れない**でください。万一、プリンタ本体に異物が入ってしまった場合は、直ちにプリンタの電源をＯＦＦにして、バッテリーを取り外し、使用を中止してください。火災の原因になります。
・ 用紙を交換する時に、印字ヘッドやカッターに触れないでください。印字ヘッドが熱くなっている時は、やけどをする恐れがあります。又、カッター部で手等をケガする恐れがあります。
・ バッテリー液が皮膚や衣類に付着したときは、皮膚障害をおこす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、**バッテリー液が目に入ったときは、失明の恐れがありますのでこすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに治療を受けて**ください。
・ 付属のシリアルケーブルの片方のコネクターを接続した状態で、もう一方のコネクターの金属部分に触れないでください。

⚠注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又は、製品の重大な破損を招く恐れがあるもの。）

・ 過去に修理されたトラックスケール、及び旧タイプのトラックスケールは、本プリンタで印字出来ない場合があります。販売店まで、ご連絡ください。
・ 本セットは防水仕様ではありません。雨天時や水が掛かる環境では使用、及び保管をしないでください。
・ 本セットは仕様に記載されている環境以外や直射日光が当たる場所、暖房器具の近く、埃が多い場所で、使用、及び保管をしないでください。故障の原因になります。
・ 本セットに破損、変形がある場合や、使用の際に異常と思われた時は、直ちに使用を中止してください。事故につながる恐れがあります。
・ プリンタ本体、内蔵バッテリーの分解、修理、改造はしないでください。本来の能力を発揮出来なくなる恐れがあります。
・ **バッテリーを火中、水中に投入したり、強い衝撃を与えない**でください。バッテリーの漏液、発熱、破裂の原因になります。
・ 不要になったバッテリーは、一般のゴミと一緒に捨てず、最寄のリサイクル協力店までお持ちください。
・ 本セットはトラックスケール専用のプリンタです。その他の用途には使用しないでください。
・ プリンタ本体を不安定な場所に置かないでください。落としたり、強い衝撃や振動を与えると故障の原因になります。
・ プリンタ本体の手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。揮発性の液体(シンナー、ベンジンなど)やぬれ雑巾などを使用すると変質、変色する恐れがあります。
・ 印字中、又は印字待機中は、プリンタを移動させたり、振動や衝撃を与えないでください。電源が切れて、データが失われる可能性があります。
・ 指定している印字用紙以外を使用しないでください。正確に印字が出来ません。
・ 印字ヘッドを鋭利な物や堅い物で叩いたり、こすらないでください。
・ 結露した場合は、必ず印字ヘッドを十分に乾燥させてから印字してください。結露したまま印字を行うと、印字ヘッドを傷める恐れがあります。
・ 本セットは乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
・ 感熱紙は長期間保管すると、変色、変質し印字が薄くなります。長期保存する場合は、複写機でコピーして保存する事をお勧めします。
・ ＡＣ充電器、シリアルケーブル、トラックスケール接続ケーブルをプリンタ本体に巻きつけたり、踏んだり、上に物を載せたりしないでください。断線する恐れがあります。
・ ＡＣ充電器、シリアルケーブル、トラックスケール接続ケーブルに破損、断線がある場合は、直ちに使用を中止してください。感電、漏電、火災の原因になります。
・ トラックスケール（＃５３１０６０００）の取扱説明書も参考に、使用してください。

株式会社パーマンコーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　　０１２０－２０２－８００